

みどり認定

有機農業

農薬・化学肥料の不使用・
使用低減

温室効果ガスの削減・吸収

スマート農業
省力化技術

食品ロス削減

国産、地場産の
供給拡大

その他

安藤農園（静岡県富士市）



【生産概要】 19.5ha（水稻15ha、普通畑（ホウレンソウ、エダマメ等4.5ha）露地野菜（8品目）、水稻（米）を生産。

【経営概要】 平成16年 就農（令和元年 父（和也氏）から経営継承）
従業員 7名

代表者：安藤徹哉（19代目）

【販売概要】 仲卸（富士市内の学校給食、県内外スーパー）、
直接取引（県内スーパー、飲食店）等

■ 取組内容

- ・露地野菜（8品目）、水稻（米）の栽培を始め、ホウレンソウ、水稻、エダマメ等4品目で静岡県持続性の高い農業生産方式の導入計画認定（エコファーマー認定）を取得。
- ・令和元年には、父（和也氏）から徹哉氏に経営継承を受け、徹哉氏は19代目となる。
- ・富士市内の小学校に対しての出前授業で講師を務める等、関係機関と連携しながら地産地消を推進している。

■ 環境負荷低減の取組内容

- ・ホウレンソウ、エダマメは①たい肥等有機質資材施用技術、②有機質肥料施用技術、③生物農薬利用技術を導入し、馬糞モミガラ堆肥を活用しながら土づくりを行い、生物農薬を活用しながら化学農薬の低減を行っている。
- ・水稻では、①たい肥等有機質資材施用技術、②肥効調節型肥料施用技術、③機械除草技術を導入している。

■ みどり認定取得のきっかけ

- ・安藤和也氏（徹哉氏の父）がエコファーマー認定を受けたことにより、環境へ配慮した農業生産に取り組むようになった。
- ・環境問題が深刻化している昨今の状況を鑑み、より一層安心安全な農産物提供を行いたいという気持ちからみどり認定取得に至った。

■ みどり認定を取得してよかったこと

- ・みどり認定を取得した農産物を「環境負荷低減に配慮し栽培した農産物」とPRすることで、高単価での販売が可能であると考えている。

所在地 静岡県富士市富士岡1688-1 電話番号 0545-34-2259
SNS等をまとめたリンクページ<https://lit.link/fujimaruaandonouen>

